


「おいしくなーれ」と気持ちを含めて



 あつま
社協だより

2016

4月/5月

3月3日（木）生活支援ハウスともいき荘では、利用者の皆さんによるひな祭り行事としてお菓子作りが行われました。

桃の節句の日になみ、桃色のクッキー生地にもしゅまろをのせて「ももクッキー」を焼き上げました。

サクサクのクッキーともしゅまろの食感が好評で、ホッコリ笑顔のひな祭りを過ごしました。

写真：クッキーの生地の一つ一つ丁寧にもしゅまろを並べていきます。



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。



新年度の組織体制と事業を決定

厚真町社会福祉協議会ではこのほど評議員会と理事会を開催し任期満了に伴う役員及び評議員の改選及び、新年度事業計画と予算を決定しました。

4期8年にわたり会長を務めた松平功前会長が勇退され、定款の定めで理事による互選により種部健一会長が就任しました。地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

会長就任のご挨拶

社会福祉法人
厚真町社会福祉協議会
会長 種部健一



凍てつく厳しい冬が過ぎ北国にも待ちわびた春が到来しました。町民の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より社会福祉協議会に対しご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、この度の役員改選

に伴い会長をおおせつけられました。責任の大きさを痛感するとともに、微力ながら誠心誠意取り組んでいく所存でございます。

松平功前会長には8年間にわたり会長として多大な功績を残されたことに深く敬意と感謝を申し上げます。

今や高齢化に加え人口減少の時代を迎え、さらなる少子高齢社会の到来が予測される一方で、核家族化などにより家族の支える力が弱まっていることから、社会的な支援の仕組みの整備が急務とされています。

しかし公的な福祉サービスだけでは限界があるため、近隣地域住民やボランティアによる共助の力の活用など、様々な社会資源を活用した包括的なケアの仕組みづくりが求められています。

社会福祉協議会では誰もが安心して暮らせる町づくりを目標の一つに掲

げ、介護保険事業等の福祉サービス提供のほか、ボランティアや地域の支え合いを推進してきました。今後はそれらに加えて地域の人材や社会資源が効果的に活用されるような環境やネットワークが重要な課題であると考えております。

そのためには地域の関係者との対話や協議を重ねながら連携を培うことが大切であり、社会福祉協議会が果すべき役割は大

きいものと存じます。引き続き町民の皆様と共に福祉の更なる発展に役職員一丸となって努めてまいりますので、皆様の温かいご指導とご協力を賜りますようお願いいたします。

事務局長の交代について

4月1日付で事務局長が交代いたしました。

(新) 松田 敏彦
(旧) 加藤 恒光
どうぞ宜しく申し上げます。

理事・監事 (順不同)

任期：平成28年3月29日～平成30年3月28日

役職名	氏名	区分
会長	種部 健一	有識者
副会長	大橋 正治	民生児童委員
"	幅田 義信	福祉団体
理事	池田 シゲ子	婦人団体
"	大坪 頼幸	福祉団体
"	加勢 敏和	福祉団体
"	川本 清美	有識者
"	講神 仁志	福祉施設
"	佐藤 秋夫	保護司会
"	中谷 幸保	有識者
"	兵頭 敏枝	ボランティア
"	宮崎 とし子	有識者
"	宮副 恵美子	民生児童委員
"	山田 一博	有識者
監事	橋本 豊	有識者
"	山田 忠男	有識者

理事14人(欠員1人) 監事2人 平成28年4月1日現在

平成28年度
事業と予算

平成28年度の事業計画では従来の事業や活動の継続、強化を図り、安定的なサービス提供や地域の福祉活動推進に取り組んでまいります。
新年度の特徴的な事業や取り組みとして、指定管理を

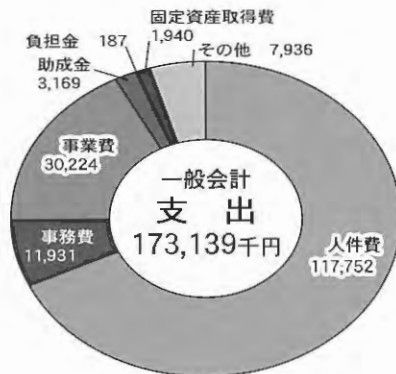
■評議員 (順不同)

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日

区分	氏名	区分	氏名
幌内	小納谷 武夫 (新)	厚和・浜厚真	曾根 正勝 (新)
富里・高丘・吉野	中田 守 (新)	軽舞・豊丘	三田村 一治 (新)
桜丘・朝日	中田 一生 (新)	鯉沼・鹿沼	山口 英雄 (新)
東和・宇隆	金山 明義 (新)	民生児童委員	伊東 悦子 (新)
本郷	當田 昭則 (新)	福祉施設	清水 俊宣 (新)
本郷団地	尾谷 常夫 (新)	婦人団体	飛谷 とも子 (新)
幌里・幌里開拓	兜谷 ゆかり (新)	老連	川岸 長治 (新)
東町・北町	佐藤 洋介 (新)	身障協会	山口 實 (新)
表町団地・西町	長久保 勝春 (新)	遺族会	山口 清光 (新)
南町	小路 順子 (新)	母子会	末政 明美 (新)
新町	石山 誠一郎 (新)	ボランティア	馬場 君子 (新)
ルーラル	佐藤 公博 (新)	"	保田 広晴 (新)
上野・豊沢・富野	細川 隆雄 (新)	"	中原 久美子 (新)
美里・豊川	藤沢 俊一郎 (新)	有識者	松井 満男 (新)
共栄・共和・共和団地	澤田 和博 (新)	"	三好 修 (新)
上厚真	大浦 眞則 (新)	評議員31人 平成28年4月1日現在	

- 重点推進項目**
- ① 福祉啓発育成事業の推進、
 - ② 福祉関係団体等の活動支援
 - ③ 地域福祉ネットワークづくり、
 - ④ ボランティアセンターの活動強化、
 - ⑤ 在宅福祉サービスの充実、
 - ⑥ 生活相談援助事業の推進、
 - ⑦ 介護保険事業所の運営、
 - ⑧ 指定管理施設の管理運営、
 - ⑨ 福祉関係機関等

行っている「デイサービスセンターほんごう」について、町において小規模多機能型居宅介護事業所への用途変更が計画されていることから、その準備等の対応を図ってまいります。
また、新たに町の生活支援体制整備事業を受託すること計画しています。これは昨年の介護保険制度改正により、介護予防に関し市町村が総合事業として住民等の多様な主体によるサービス整備について、生活支援コーディネーターの配置を通じ、地域のボランティアの調整や社会資源の開発調整を図るものです。



事業収支予算
平成28年度予算総額173,139千円(前年度比3,641千円増)

との連携強化、⑩社協の体制整備

社協の主なサービスをご紹介します

高齢者向けのサービスや事業



給食サービス事業

70歳以上の方が対象。週に1回～6回利用可（地区によって異なります）

ほのほの人生の集い

一人暮らしの65歳以上の方が対象でレクリエーション、昼食会等で交流します。（年3回）

いきいきサポート事業

在宅高齢者の引きこもりを防止し、生きがいと希望を持って自立した生活を営むことができるよう支援しています。（町からの受託事業）

【各種お問い合わせ窓口】

電話 0145-26-7501

FAX 0145-26-7655

地域交流、ボランティア活動



ふれあいサロン

地域の皆さんが気軽に集まることができる交流の場です。現在3ヶ所（福祉センター、厚南会館、高齢者生活自立支援センターならやま）で月に1回程度開催しています。

ボランティア

厚真町ボランティアセンターを設置し、各種ボランティア活動の相談、調整、情報提供等を行っています。

日常生活上での困りごと



厚真町心配ごと相談所

日常生活の困りごとや悩み事等の相談について各地区の民生児童委員が相談役となり相談の解決のための支援を行っています。

日常生活自立支援事業

高齢や障がい等により生活上の判断に不安のある方を対象に福祉サービスの利用手続きや金銭管理の支援を行っています。

～貸付に関すること～

生活福祉資金貸付事業

厚労省の要綱に基づき、他の貸付制度が利用できない低所得世帯、障がい者世帯または高齢者世帯に対し、資金の貸付けと必要な相談・支援を行います。

愛情資金事業

町内在住の生活困窮者に対する生活資金の貸付、扶助事業として災害に遭われた町民に対する見舞金の支給を行います。

各種貸し出し （※事前申請が必要）

福祉用具、レクリエーション用具

車椅子（介助用、自走用、リクライニング式）、スカットボール、ボーリングストラックアウト、輪投げなど



福祉車両

在宅の要介護者等への外出支援として福祉車両を無料で貸し出し

（※燃料代は実費負担となります）



介護保険事業等に関すること



指定訪問介護事業所（ホームヘルパー）

利用者のご自宅にホームヘルパーが訪問し、買い物・調理・洗濯などの「生活援助」や食事・入浴・排せつ介助などの「身体介護」を行います。

指定居宅介護支援事業所「ほのほのライフケアあつま」（ケアプランの作成等）

介護保険サービスご利用の相談や計画（ケアプラン）作成、サービス事業者や関係機関との連絡調整などの支援をします。

ともいきの里3施設（デイサービスセンターほんごう、グループホームやわらぎ、高齢者生活支援ハウス）

「高齢者になっても、いつまでも地域の人たちと共に生きていこう」との理念をもとに平成13年に厚真町が設置し、厚真町社会福祉協議会が指定管理者として運営しています。

わだ い

◆厚真町老人クラブ連合会 新年度を迎え総会を開催

4月8日に厚真町老人クラブ連合会（河村忠治会長：会員321名）が総会を開催しました。

新会長となった河村会長は挨拶で、加盟クラブ数や会員数減について触れ、老人クラブ活動が地域に貢献する活動となるよう連合会も支援していきたいと話し、改めて単位クラブの会員増強について呼びかけました。

また、総会では老人クラブ活動に功績のあった8名の方々に対し表彰状が贈られました。

【受賞者8名】敬称略

森田定一（厚真福寿会）／中セツ子（厚真福寿会）／山家一夫（高砂老ク）／新井武夫（共栄老ク）／斉藤義夫（豊松会）／一本嶋宜弘（豊松会）／西村薫（豊松会）／青木綾子（豊松会）



◆身体障害者福祉協会厚真支部 新年度の事業等を決定

身体障害者福祉協会厚真支部（福田義信支部長：会員47名）は4月13日に総合ケアセンターゆくりで総会を開催し、新年度の事業計画等について決定しました。

今年度は会の創立60周年を迎えるため記念事業についての協議も併せて行われました。

厚真町母子会は平成28年4月から会の名称を「あつまこぶし会」に変更しました。

厚真町母子会は昭和39年に発足以来、母子家庭を会員として生活の安定と経済的自立、福祉制度の利用斡旋などに取組んできましたが、平成26年4月の母子寡婦福祉法の一部改正（現在は母子及び父子並びに寡婦福祉法に改正）を受けて、会員の対象に父子家庭を加えることとしました。会の名称も新たに、活動促進

厚真町母子会が名称変更 「あつまこぶし会」へ

を図っていく考えです。
会員の募集について

あつまこぶし会では会員を随時募集しています。

子育てや日常の悩み事等を共有できる仲間づくりや旅行等の交流会など会員相互の交流と親睦を目的に活動していきます。お気軽にお問い合わせください。（北島美保会長宅27・2772）

各サロンで会合 新年度計画を協議

社協では地域の皆さんが気軽に集まれる機会づくりとし



新年度の計画等について協議

で、「ふれあいサロン」をボランティアの協力により開催しています。年度の節目では役員による打ち合わせ会議を各地区ごとに開催し、課題や新年度の事業計画についてそれぞれ協議しました。

ふれあいサロン日程表

参加費 100円 10時～12時頃まで

	ほつ。と茶ろん 高齢者生活自立支援センター ならやま(富里)	ほほえみサロン 福祉センター (京町)	ひだまりサロン 厚南会館 (上厚真)
5月	19日(木)	17日(火)	11日(水)
6月	23日(木)	21日(火)	8日(水)



今号の1枚

「昔懐かしい
いろはカルタ」

「デイサービスセンターほんごう」では、歩行の運動として館内の散歩などを行っています。

この日は中庭の横の談話室まで皆さんで散歩し、いろはカルタを楽しみました。

皆さんが撮影した写真や趣味で描いた絵、作品などをご紹介ください。詳しくは社会福祉協議会まで。

◆発行日：平成28年4月22日
◆発行者：厚真町社会福祉協議会

〒059-1601
厚真町京町165番地1
総合ケアセンターゆくり
電話26-7501 / FAX26-7655
メールアドレス
info@atsuma-shakyo.or.jp
ホームページ
http://www.atsuma-shakyo.or.jp/

◆ともいきの里
〒059-1605
厚真町字本郷236番地6
高齢者生活支援ハウス「ともいき荘」
デイサービスセンター「ほんごう」
電話26-7622 / FAX26-7623
高齢者グループホーム「やわらぎ」
電話26-7336 / FAX26-7337

研修
感染対策について学ぶ
感染症の理解と予防研修
2月29日(月)に介護職員を対象に「感染症の正しい理解と予防の知識・技術」をテーマとする研修を実施しました。

1月に開催した「終末期・看取り」の研修に引き続き訪問看護認定看護師の門脇睦子氏を講師に、感染症についての基礎知識や、マスクや手袋などの予防衣の正しい使用方法



予防衣の使い方の実技指導

法や着脱、感染症予防に配慮した汚物処理方法や手指の洗浄などの基本的な技術を、映像や実演を交えてご指導いただきました。

感染対策は日頃からの衛生管理や基本的な処理を職員一人一人が確実に実施できることが大切です。研修を通じ、基礎知識や技術を再確認することができました。

あなたか善意に
感謝いたします

社会福祉協議会に寄附をされた方々

*社会福祉事業へのご寄付

- (桜丘) 専厚寺婦人会様
- (鹿沼) 山口 征一様
- (宇隆) 高橋 ソノ子様
- (上野) 荒山 博子様
- (高丘) 松平 功様
- (厚和) 山本 清幹様
- (吉野) 土田 ミヨ様
- (京町) 厚真町商工会
女性部長 上田輝美様
- (桜丘) 山上 清一様
- (-) 匿名(1件)

合計 354,800円(10件)

(平成28年2月2日~4月14日)

ご芳名はご本人から了解をいただいた方のみ掲載しています。

社協・福祉関係の主な行事予定

月 日	行事・事業	会場等	団体等	
5月中旬	決算監査	ゆくり	社協	
	理事会	福祉センター	社協	
	評議員会	福祉センター	社協	
6月8日	施設演芸訪問	豊厚園	老人クラブ	
	下旬	ほのぼのの人生の集い	町外	社協
	21日	ふれあいの店	田舎まつり会場	社協
	24日	社協だより発行	-	社協